

SDGsビジネスセレクトブック制作プロジェクト2020

環境省×広島県×大学生

オンライン対談会

2020年12月1日(火)

@RICOHジャパン株式会社 広島支社

オンライン

プロジェクト初の対談企画!
～私たちが向き合う
SDGsとwithコロナ社会～

私たちが
対談しました!



環境省が掲げる“地域循環共生圏の形成”や、広島県の目指す“ビジネスを通じた国際平和の実現”を推進するため、大学生による県内企業・起業家のSDGs取組事例集の作成・発信を行うことを通して、大学生及び企業等の人材育成やマルチステークホルダープロセスによる協働促進の一環として、プロジェクト初の取り組みとなる「大学生対談企画」を開催しました!

取材を終えた大学生が、プロジェクトを通して得た学びや想いを胸に、立場をこえた意見交換に挑みました。私たちはどのようにSDGsに取り組んでいけるのか…? RICOHジャパン株式会社広島支社さんの協力を得て、環境省×広島県×広島の大学生による対談がオンラインにて実現しました!

登壇者ご紹介!

広島会場

永田みのり
安田女子大学
国際観光ビジネス学科4年

宮田菜穂
安田女子大学
生活デザイン学科3年

沖本晴香
安田女子大学
現代ビジネス学科3年

下崎正浩
広島県地域政策局総括官
(国際・平和推進)



東京会場

中島恵理
環境省地球環境局総務課
脱炭素化イノベーション
研究調査室 室長



対談の進め方

あらかじめ学生から、中島氏や下崎氏に対して聞いてみたい事、SDGsやwithコロナ社会をテーマにした質問を募集し、その中から抜粋したお題について、それぞれがフリップボードに記入し答えていきます!

START!

①

ご自身のキャリアについて、自己紹介も含めて教えてください。

②

私たちの世代にどのようなイメージを持っていますか?

③

本プロジェクトの活動内容や学び、withコロナ社会に向けた自身の考えについて話してください。

④

聞いてみたいことや、SDGsの重要課題について、自身が行っていることやお答えください。

⑤

あなたが考えるSDGsのゴールと、それを達成するためのアクションをお答えください。

伝統×革新

気になるワードが飛び出します!(笑)

取材での学びを、学生から発信!ぜひ広島ならではのつながりに展開してみてくださいとアドバイス

カーボンニュートラルや就職活動…自身の関心事について聞いてみます!

プロジェクトでの学びを今後のアクションに!

フリップに回答を書き込みます!

ものでない豊かさ

ヴィンテージ

浪費



広島会場の様子



別室から見守る仲間たち

参加してみた感想!

- それぞれが自分の関心のあることに注目して行動していけばいいと思う。環境問題やSDGsは堅苦しいものに見られがち。それを身近で楽しいものとして広めたい!
- 以前はSDGsって難しいし、何から取り組めば

良いかわからないイメージだった。でも今は、「自分ができることからやればい」と思えるようになった。今後は「SDGs=難しい」と思っている人に、そんなことないよと伝えていきたい!

対談の詳細についてはコチラ!

<http://epo-cg.jp/activity/houkoku/sdgsselectbook2020/>

